
第2章

Off – JT

受講対象者と研修概要の見方

● 受講対象者

教職員研修センターで実施する研修の対象者は、都立学校並びに区市町村立の小学校、中学校、義務教育学校及び特別支援学校に常時勤務する東京都教育委員会が任命した以下の教職員です。

- | | | | |
|------------|-------------------------------------|-----------|--------|
| ○ 統括校長・校長 | ○ 副校長 | ○ 主幹教諭 | ○ 指導教諭 |
| ○ 主任教諭 | ○ 主任養護教諭 | ○ 教諭 | ○ 養護教諭 |
| ○ 栄養教諭 | ○ 専修実習助手 | ○ 実習助手 | |
| ○ 主任寄宿舎指導員 | ○ 寄宿舎指導員 | ○ 期限付任用教員 | |
| ○ 産育休代替教員 | (妊娠出産休暇又は育児休業を取得する期間中代替となる臨時的任用教職員) | | |

【注意】

左記の教職員以外の非常勤講師等の方は、原則として対象外です。

● 研修概要の見方

【研修のねらい】

教員等の育成指標を踏まえ、研修により身に付ける教員として求められる力を示します。

【対象】

小：小学校 中：中学校
高：高等学校 特：特別支援学校
※「小」「中」は義務教育学校を含みます。
※「中」「高」は、中等教育学校及び併設型中高一貫教育校を含みます。ただし、「都立中」は都立中等教育学校及び都立中学校のみ対象です。
※「特(中・高)」等となっている研修は、特別支援学校の括弧内の学部から申し込むことができます。
※「小・(中)」等となっている研修は、主な対象以外に括弧内の校種からも申し込むことができます。

【会場(予定)】

予定されている会場が示されています。研修会場が学校(「受講者所属校」等の表示)で、具体的な学校名が示されていない場合は、開催日までにホームページ又は別途通知にて確認してください。括弧内は、主な最寄り駅です。

【研修形態】

動画：マイ・キャリア・ノートにある研修動画の視聴
講義：講師による説明、講演、講話等
協議：受講者同士の討論、話し合い、協議等
実習：受講者の実験、製作、実技、操作、施設見学、参観等
演習：受講者による課題解決、問題演習、学習指導案作成、模擬授業、ロールプレイング、事例発表、事例研究等
授業：講師や受講者が学校等で授業を研究行い、それについての協議・講義等
・事前(事後)に視聴する動画の番号と対応するテーマ名・内容や視聴方法等は、P122-124を御覧ください。

【研修名】

専門性向上研修では、ここにⅠ～Ⅲが示されています。自己の課題等に応じた研修を受講する際の参考となります(P68参照)。

【研修名上の網掛け】

研修名に網掛けしている研修は、中堅教諭等資質向上研修Ⅰの学習指導又は生活指導・進路指導として受講できます。

研修番号 8421

▲特別支援教育ⅡA

▼学習障害のある児童・生徒の実態把握と授業づくり ねらい

学習障害のある児童・生徒の実態把握の重要性を理解し、根拠に基づいた授業づくりのための指導力の向上を図ります。

対象 小・中・高・特 400名まで

知能検査等の基礎知識を身に付けている教員で、校内での実践を推進したい教員

日程等

回	実施日時	会場(予定)	内容
①	8月 13:30 20日 ~ (月) 16:30	教職員研修センター	演習他 ・「読めた」「わかった」「できた」読み書きアセスメント ・多層指導モデルMIMを使った児童・生徒の読むことに関する困難の把握と指導法 ・多層指導モデルMIMの活用の演習、実践報告

- ・講師は、東京学芸大学の小池敏英教授、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所の主任研究員等を予定
- ・事前(事後)に視聴する動画：53

特色

- ◇アセスメントの応用コースとし、多層指導モデルMIM及び「読めた」「わかった」「できた」読み書きアセスメントの活用の習得
- ◇読み書きに困難のある児童・生徒の実態把握と支援策の習得
- ◇研修に関連する動画：10、15、16、46～52、54～56

【研修に関連する動画】

研修に関連して、自己啓発を図ることができるよう、当該の研修内容や対象となる受講者の方に広く関連するテーマの研修動画番号を示しています。
研修動画の番号と対応するテーマ名・内容や視聴方法等は、P122-124を御覧ください。